

農業の傍ら、地域の農業活性化のためにグループでも活動されている
北村農場の北村典子さん

今回は長野市で、りんごを中心とした果樹や米を栽培している、北村農場の北村典子さんを訪問しました。

ちょうど、りんごの花摘みのお忙しい時期に重なってしまいましたが、快く取材をお受けいただき、花を摘みながらお話をお聞きすることができました。



◇畑はどの位の広さなんですか？

☆ウチの目の前のりんご畑は60a位かな。さくらんぼやラフランスなんかもあるし、この敷地以外の所も合わせると120a位あるかなあ。

◇りんごはどんな品種があるんですか？

☆圧倒的に多いのはふじ。あとは王林、秋映、シナノスイート、シナノゴールド。まだ小さいけど、シナノリップも植えてますよ。

◇家族構成を教えてください。

☆実父、実母、夫、娘（次女）と、今年に入って長女夫婦と9ヶ月の孫娘が千葉から帰って来ました。

◇現在は現役で1年中忙しく動いておられる典子さんですが、後継者についてはどのように考えていますか？

☆娘たちが定年近くまで働いた後に、農業をやってもらおうと思ってます。今でも、休みの時には手伝ってもらっていますが。

◇お子さんたちが小さい頃、子育てや家事、仕事・・・と両立が大変だったと思いますが、特に大変だったことはありますか？

☆農作業に手間が掛かりっきりで、家事はきちんとできてなかったなあ。離乳食も手抜きしてたので、保育園でバッチリやってもらっていました（笑）。

◇先ほどの質問の反対で、両立をされていて得たものはありましたか？

☆一期一会で人とのつながりだったり、人脈が築けたこと。あとは、家族の協力があったり、子供たちの自立心ができたことかな。

◇典子さんが小さい頃、田舎や農業などに対してどんなイメージを持たれていましたか？また、大人になってからの田舎や農業の魅力は何ですか？

☆農業は天候で左右されて大変だけど、豊かな自然の中で農産物を作れることは、心と体にやさしい仕事と感じていました。

大人になってからは、収入をアップさせることの大変さを身にしみて感じています。美味しい果実を作るのは大変だけど、お客様の喜びの声が直接届いたときは、明日への活力に繋がりますね！

◇典子さんが学生の頃、流行ったこととか、はまっていたことは何かありますか？

☆農大の頃、我が家に友達をバイトで呼んで、一緒に農作業をしたことかなあ。お昼や夕食をみんなで食べるのが楽しくて、修学旅行みたいでおもしろかったなあ。

◇ストレスがあるとしたら解消法って何かありますか？

☆美味しいものを食べることや、友人と食事や飲みに行くことですかね。あとは、孫と遊ぶことかな。

◇得意料理を教えてください。

☆そうですね。山菜料理や豆の煮物とか。山菜だと、「ぜんまいのきんぴら」「わらびのにしん汁」「のびろのお醤油漬け」などあります。（すごい！和食ばかり）そうなの。長野市の食生活改善推進員もやってるから。あと、「きゅうりの冷や汁」や「花豆の甘煮」「やたら」とかも得意だよ！（「やたら」ってよく聞くけど、詳しく教えてください。）「やたら」ってきゅうり、なす、ミョウガなどの夏野菜をみじん切りにして、ピリ辛のぼたんこしょうも入れて味噌味で整えるんだけど、夏バテしそうな時には食欲が増すからいいよ。ぜひ、やってみて！ミョウガを入れると絶妙だよ。



◇りんごジュースも農場で加工しているのですか？

☆外注で、ジュースやジャムなどを作ってもらっています。

◇「まるごとりんごゼリー」という商品をホームページで拝見しましたが、どんなものですか？

☆「のんちゃんのにんごゼリー」ね！りんごの形をそのまま生かして、ゼリーでコーティングしたものです。それをパウチにして、販売しています。

◇この「のんちゃんのにんごゼリー」を開発したきっかけは何ですか？

☆「形も味も生のにんごに近いまま販売したい！」と、りんごの加工品を考えていて、りんごを丸ごと剥いて、芯も抜いちゃって、シロップで味付けしたものをゼリーで整えたものを試作してみたら、「これ、いいんじゃない！」っていうことで、完成品ができました。それをパウチしてネットとかで販売してます。夏は凍らせるといいよ。輪切りにしてヨーグルトに乗せて食べても美味しいよ。お中元などのギフトも取り扱ってます！

◇典子さんは、農場での仕事の他にも地域で活動しているそうですね。

☆そうですね、色々やってますよ。地域の農業の活性化を図るために、仲間と軽トラ市を7～12月に開催したり、地域の新人さんや定年された方など、いわゆる後継者さん達

と技術研修グループを作って活動したりとか。それから農村女性ネットワークで、地産地消の料理や安心安全な食品を使って料理講習会を開催したり、食育の学習も進めています。（本当に色々やられてて、すごいですね。明るくて元気な典子さんだから、あっちこっちから引っ張りだこなんですね。それに、和食が得意というのも納得です！）

◇典子さんが、今後新たに始めたいことはありますか？

☆年間通して農産物を販売するための、販路拡大や販売力を高める研究を始めたいなあと考えています。それから女性のパワーを活用して、明るく楽しく農業をしていきたいですね。

◇今後の夢や希望があれば教えてください。

☆そうですねえ。田や畑が多いので、地域性を生かして子供たちに農業体験をしてもらって、農業に関心を持ってもらうことかな。（小さい頃の体験や経験が大事ですね。）そうだと思います。だからこそ、この現場を活用したいと考えているんです。

お忙しい中にも関わらず、時間を割いてご対応いただいた典子さん。家でも外でもパワフルに動き回る姿には、頭が下がります。

農業の後継者が育つためには収入アップが欠かせないと、常に後継者のことを考えていて、農業収入をアップするには、どう売るか、良い品をどう作るかなど、販売力を高める研究が必要とおっしゃっていました。その明るい人柄で、今後も後継者育成など更なるご活躍を！！

マッキーがおじゃまします！

関東農政局長野県拠点

